

景観づくり施策の最近の動きについて

1. 住民等への支援（平成19年度実績）

(1) 景観づくり事業費補助金

① 景観づくり住民協定

南砺市八日町、上新町（景観づくり住民協定に基づく建物等の修景等に対し補助）

② 市町村の景観づくり普及啓発事業

高岡市（景観計画策定及び景観条例策定に係る費用等に対し補助）

(2) 景観アドバイザー派遣

6回（高岡市坂下町、富山県、富山県屋外広告美術協同組合）

2. 住民等への普及啓発

(1) 「うるおい環境とやま賞」による顕彰（平成20年度）

募集期間：平成20年4月21日～6月30日

応募件数：40件（建築物等37件、活動3件）

(2) 景観づくりフォーラムの開催（平成19年度実績）

期 日：平成19年11月14日（水）

内 容：「うるおい環境とやま賞」表彰式

講演（『景観の文化力』 静岡文化芸術大学学長 川勝平太氏）

3. 大規模行為届出制度等

(1) 大規模行為事前届出制度（平成19年度実績）

届出件数 61件（建築物34件、工作物等27件） ※富山市、立山町除く

(2) 公共事業景観づくりに係る検討

平成20年度 検討件数 28件（平成19年度 17件）

4. 重点地域の指定等

(1) 景観づくり重点地域の指定

「立山・大山地区」を景観づくり重点地域に指定するため、「立山・大山地区景観づくり推進協議会」及び「立山町地区部会」・「大山地区部会」において、『重点地域基本計画(案)』『特定行為の景観づくり基準(案)』について検討し、第9回富山県景観審議会へ諮問。

立山町、大山各地区2会場、計4会場で住民説明会を開催し、その結果を反映した『重点地域基本計画(案)』『特定行為の景観づくり基準(案)』について、景観審議会委員から意見を再聴取。

(2) 「ふるさと眺望点」の指定及びパンフレットの作成

①第2次指定（四季の景観）として11地点を指定（平成19年9月）

②第1次指定（自然景観）、第2次指定（四季の景観）のパンフレットを作成

※平成20年度 第3次指定（都市（まち）の景観）を指定予定

5. 屋外広告物の規制

(1) 屋外広告業の登録制（平成18年4月1日より開始）

登録業者数：329業者（平成20年7月現在）

(2) 良好な沿道景観づくりモデル事業（別紙参照）

平成18年10月の「富山県良好な都市景観形成懇談会」による「屋外広告物のあり方」提言に基づき、沿道景観に配慮した屋外広告物への誘導を図るための取り組みを実施

(3) 「富山県景観広告ガイドライン」（平成20年3月発行）

景観に配慮し、富山らしい生き生きとしたまちづくりに寄与する屋外広告物を「景観広告」として位置づけ、具体的な企画やデザインの手法等について紹介

(4) 「景観広告とやま賞」の創設（平成20年度）

周辺景観に調和・配慮された屋外広告物である「景観広告」を募集し、優れた作品を表彰することにより、県民の意識と関心を高め、「景観広告」の普及を図る

募集期間：平成20年8月1日(金)～平成20年8月29日(金)（予定）

表彰：景観フォーラムにおいて表彰式を行なう予定

6. その他

(1) 市町村の動き

① 富山市

富山市景観まちづくり条例に基づく「富山市景観形成基本計画」を策定中であり、併せて「景観まちづくり推進区域」等の指定作業中

② 高岡市

- ・景観法に基づく景観計画を策定中
- ・山町筋の公共空間（舗装や街路灯のデザイン）や、電線類地中化について具体的に検討する「山町筋公共空間整備計画」を策定中

(2) 国の動き

- ・歴史的風致維持向上法（地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律）公布（平成20年5月23日）

良好な沿道景観づくりモデル事業について

平成 18 年 10 月の「富山県良好な都市景観形成懇談会」による「屋外広告物のあり方」提言に基づき、沿道景観に配慮した屋外広告物への誘導を図るため、モデル事業等に取り組んでいる。

平成 19 年度においては、モデル地区協議会の設置、モデル地区ガイドライン作成等に取り組み、沿道の広告主に対する協力依頼を重ねた結果、富山モデル地区において 3 事業者からの理解・協力が得られガイドラインに適合しない屋外広告物の**除却**がなされた。

年度	内 容
17 ～ 18	H18. 1 月 第 1 回 富山県良好な都市景観形成懇談会 → モデル地区候補案（12 地区）
	10 月 第 4 回 富山県良好な都市景観形成懇談会 → モデル地区の選定（2 地区） ・ 富山空港～JR 富山駅へ向かう国道 41 号線沿線 ・ 新高岡駅～JR 高岡駅へ向かう県・市道沿線
	H19. 1 月 実施区間の選定 富山地区：国道 41 号沿線の上袋地区の約 300m 高岡地区：JR 高岡駅南～二塚の約 3km
	H19. 2 月 実施区間の住民等代表、広告主等へ事業内容等を説明、協力依頼 屋外広告物概況調査（富山地区 140 件、高岡地区 180 件）

	富山モデル地区	高岡モデル地区
19	8 月 沿道広告主へのアンケート調査	8 月 広告物シミュレーション委託
	9 月 広告物シミュレーション委託	9 月 高岡市良好な沿道景観づくり協議会設置
	H20. 2 月 県・市によりガイドライン（ローカルルール）作成	H20. 1 月 協議会よりモデル地区ガイドライン（ローカルルール）作成
ガイドラインに基づき、沿道の広告主等事業者が自主的に除却、修景等を行う場合の費用を補助（除却：補助率 10/10、1 件の限度額 1,000 千円）		
	3 月 ・ 広告主へ理解・協力依頼（24 事業主） ・ 広告主よりガイドラインに基づく屋外広告物の除却申出、除却	2 月 広告主へ理解・協力依頼（79 事業主）

状況写真



除却後

